

2008/08 月版

ネット商人メールシステム Pro Ver.1.08

システムのインストールと初期設定編

目次

- I. 動作環境 3
- II. 新規インストール 5
 - 1 データベースの作成 5
 - MySQL にデータベースを作成 5
 - できれば phpMyAdmin をインストールしてください 5
 - ダウンロードした最新版のネット商人 Pro システムのアップロード 6
 - ファイルのアップロード 6
 - パーミッションの設定 6
 - 2 インストーラーでシステムをインストールします 7
 - ステップ 1 : 動作環境確認 7
 - ステップ 2 : sendmail チェック 8
 - ステップ 3 : MySQL 接続設定ファイル作成 8
 - ステップ 4 : MySQL 接続チェック 9
 - ステップ 5 : pro1.XX 用データテーブルの作成 10
 - ステップ 6 : 管理画面パスワードファイル作成 11
 - 管理画面にアクセスします 13
 - 3 管理画面を出したらプラン名などが文字化けしている場合 14
 - 4 予約配信のための CRON 設定について 16
 - automail.sh ファイル、autostep.sh ファイルの作成 16
 - cron の設定 18
 - cron からのエラーメールの内容について 19
- III. 初期設定 20
 - 1 サイト名の設定 20
 - 2 配信間隔の設定 20
- IV. バージョンアップについて 23
 - 1 サーバーで利用していた過去のデータをコピーする 23
 - 2 新しいバージョンのフォルダをサーバーにアップロード 25
 - 3 データ情報の更新設定作業 26
 - 4 サーバにアップロードしたフォルダ名を変更 27

I. 動作環境

Web サーバーの OS は UNIX(Linux)系の OS

PHP4.1 以降、MySQL4 以降 (MySQL 3 でも動作確認済みですが 4 以降をお勧めします。)

sendmail が使えること

.htaccess が使える

(php.ini が使える、または htaccess で php の設定ができる)

予約配信、ステップメールをご利用の場合は cron (クローン) 機能が使えると完全に自動配信ができるようになります。

また、

cron が利用できないサーバーの場合は、下記よりファイルをダウンロードしてお試してください。完全自動ではございませんが、自動配信が可能となります。

<http://www.netshonin.com/reportdl/dl.php/cron2.pdf>

(閲覧パスワードは、設置ファイル送信時にお知らせいたしております。)

プログラムでのメール送信を許可しているサーバーであること

メールの配信数制限を確認してください。

あなたが配信したい数の上限を許可しているサーバーであること。

たとえば大勢の人が利用している通常の共用サーバーでは

→ 1 時間に 1000 通まで

1 日に 10000 通までとかの制限がございます。

→ プログラムの実行可能時間の制限

→ 予約配信に利用する cron は 1 時間間隔という制限

などがございます。

メールの大量配信に関しては、お使いのレンタルサーバー会社に必ずご確認ください。

【ご注意】

メール送信機能をスパム的に利用することを固く禁じております。

当プログラムを利用して生じたいかなる損害に関しても一切の補償はいたしません。

II. 新規インストール

1 データベースの作成

MySQL にデータベースを作成

ネット商人 Pro 専用にデータベースを作成できない場合は、既存のデータベースを利用することになります。

もし既存のデータベースを利用する場合は、下記のテーブル名を利用していないかを必ずご確認ください。

- magazine
- magplan
- maildb
- mkmailsys
- resmail
- targetlist
- sysconfig
- stepmail
- step_schedule

今後のバージョンアップに伴いテーブルが増えていくこととなりますので可能な限り、ネット商人 Pro 専用のデータベースを 1 つ作成してください。

MySQL のバージョンが 4.1 以上の場合

データベース作成時には、照合順序「utf8_unicode_ci」を選択してください。

データベースを作成するときに

- ホスト名
- データベース名
- ユーザー名
- 接続用パスワード

を設定する必要があります。作成時にこの 4 項目をメモしてください。

できれば phpMyAdmin をインストールしてください

これは必須ではございませんが、MySQL データベースを管理するための便利なプログラムです。MySQL を利用できるレンタルサーバーではコントロールパネルなどからインストールで

きるようになっていることがほとんどです。

ダウンロードした最新版のネット商人 Pro システムのアップロード
ダウンロードして、解凍したフォルダのフォルダ名を自由につけてください。
このマニュアルでは、「mkmail」としたと仮定して書いていきますので、他のフォルダ名にした場合は適時読み替えてください。
netpro とか mailsys とかフォルダ名は自由につけてかまいません。

FFFTP などの FTP ソフトで、解凍したフォルダを全てアップロードします。
FFFTP は、無料でダウンロードして利用できます。
<http://www2.biglobe.ne.jp/~sota/ffftp.html>

とりあえず、パーミッションなどは気にしなくてもかまいません。

ファイルのアップロード

ここまでの作業ができたなら mkmail フォルダ内のファイルをすべてアップロードしてください。

パーミッションの設定

バージョン 1.08 では、レターページの分析、管理画面の IP 記録のため、ファイルに記録してありますので下記のようにパーミッションの変更をしてください。

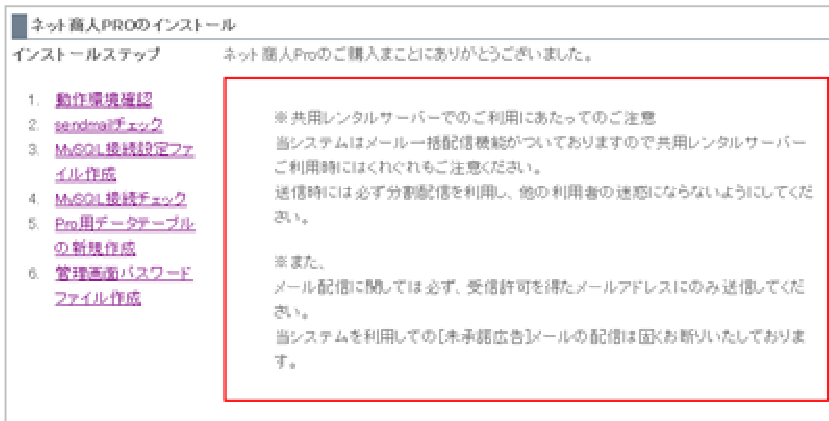
ネット商人 Pro 設置フォルダの中の	パーミッション
/sendlog (フォルダ)	707 または 777
/sendlog/adm_log.inc (ファイル)	606 または 666
/sendlog/splan.inc (ファイル)	606 または 666
/sendlog/sstep.inc (ファイル)	606 または 666
/letter/log (フォルダ)	707 または 777
/letter/log/ip.txt (ファイル)	606 または 666
/letter/log/mid.txt (ファイル)	606 または 666

2 インストーラーでシステムをインストールします

すべてのデータをアップロードし終えたら、

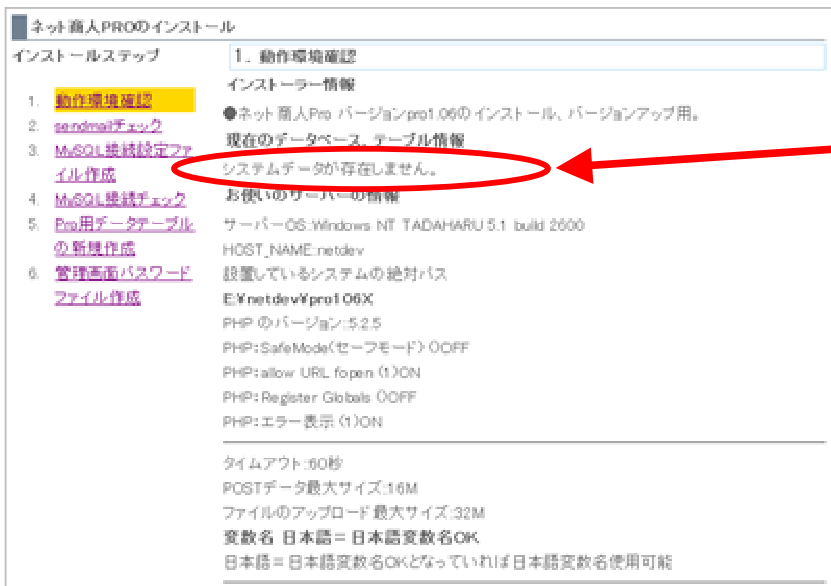
http://あなたのアドレス/mkmail/proinstall.php

にアクセスしてください。(mkmail というフォルダ名は、変更してもかまいません。)



この画面が出たら、左メニューのインストールステップの順に設定を行っていきます。

ステップ1：動作環境確認



新規インストールの場合はまだ接続情報やテーブルが存在しないのでこのようなメッセージがでます。

インストール段階で、なにか不具合や不明な点が出た場合は、不具合の内容と

この画面の「お使いのサーバー情報」の内容をサポートチームまでご連絡ください。

ステップ 2 : sendmail チェック

ネット商人PROのインストール	
インストールステップ	2. sendmailチェック
1. 動作環境確認	あなたのメールアドレスを入力して「送信」ボタンをクリックしてください。
2. sendmailチェック	メール送信テスト
3. MySQL接続設定ファイル作成	メールアドレス: <input type="text"/>
4. MySQL接続チェック	現バージョンでのメール送信テスト
5. Pro用データベースの新規作成	※ 共用レンタルサーバーでのご利用にあたってのご注意
6. 管理画面パスワードファイル作成	当システムはメール一括配信機能がついておりますので共用レンタルサーバーご利用時にはくれぐれもご注意ください。
	送信時には必ず分割配信を利用し、他の利用者の迷惑にならないようにしてください。

メールアドレスを入力して、メール送信のチェックをしてください。
ボタンをクリックしたら、お使いのメールソフトで受信してください。

メールタイトル：ネット商人 PRO テスト送信：動作テスト
というメールが来ていれば、送信テストはOKです。

またメールのヘッダーで Return-Path の確認もしておいてください。

Return-Path が、入力したメールアドレスと同じになっているかどうか？

Return-Path がサーバーのアドレスになっている場合は、PHP のセーフモードを OFF に設定してください。セーフモードを OFF にする方法は、ご利用のサーバー会社にお尋ねください。

ステップ 3 : MySQL 接続設定ファイル作成

ネット商人PROのインストール	
インストールステップ	3. MySQL接続設定ファイル作成
1. 動作環境確認	接続設定用ファイルに必要な情報が書き込まれていませんので、下記にデータベース接続情報を入力してください。
2. sendmailチェック	ホスト名: localhost
3. MySQL接続設定ファイル作成	データベース名: <input type="text"/>
4. MySQL接続チェック	ユーザー名: <input type="text"/>
5. Pro用データベースの新規作成	接続パスワード: <input type="text"/>
6. 管理画面パスワードファイル作成	データベース接続ファイル新規作成
	共用レンタルサーバーでのご利用にあたってのご注意
	<ul style="list-style-type: none"> 当システムはメール一括配信機能がついておりますので共用のレンタルサーバーご利用時にはくれぐれもご注意ください。 送信時には必ず分割配信を利用し、他の利用者の迷惑にならないようにしてください。 受信許可を得たメールアドレスにのみ送信してください。

MySQL データベースへの接続用ファイルを作成します。

1 . データベースの作成のときに設定した

- ホスト名

- データベース名
- ユーザー名
- 接続用パスワード

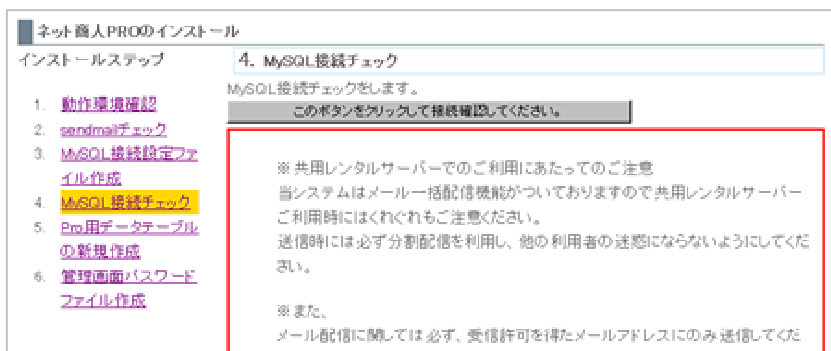
を入力して、「データベース接続ファイル新規作成」をクリックしてください。

この画面でパーミッション（属性）の変更を促すメッセージが出た場合は、FTP ソフトを使って setting.inc ファイルのパーミッションをいったん、666 に変更してください。

新規作成ボタンをクリックすると

「データベース接続用ファイル作成完了」とでます。

ステップ 4 : MySQL 接続チェック



先ほど設定したデータで接続できるかどうか確認をします。

「このボタンをクリックして接続確認してください」をクリックします。

クリックして画面に「接続 OK」と MySQL のバージョンが表示されます。

この接続 OK 表示がでたら、

FTP ソフトで、setting.inc ファイルのパーミッションを 644 に戻してください。

もし、接続 OK の表示が出ない場合は、ステップ 3 で入力した、4 項目のうちどれかが間違っていますので、ステップ 3 にもどって、接続用ファイルの再作成を行ってください。

ステップ 5 : pro1.XX 用データテーブルの作成

ネット商人PROのインストール

インストールステップ 5. Pro用データテーブルの新規作成

ネット商人Pro用のテーブルがありません。
新規インストールしますか？

●ご利用になるあなたの管理用メールアドレス(注文時のメールアドレス)

※あとでプランごとに管理画面から変更ができます。

●設置するURL(http://は除く)または、ライセンスキー

●phpMyAdminのURL(http://から始まるアドレス;おわかりになる場合):

新規インストール

※ 共用レンタルサーバーでのご利用にあたってのご注意

接続チェック OK までできたら、データ保存用のテーブルを作成します。

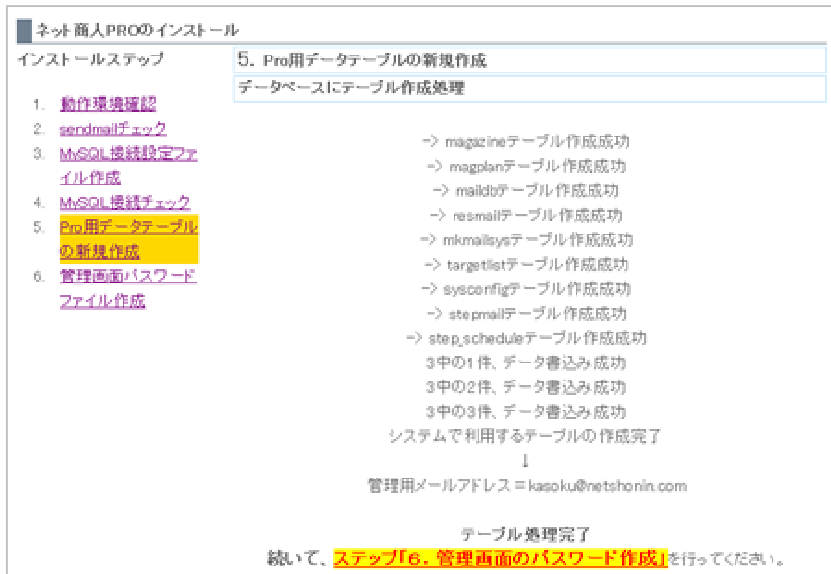
あなたのメールアドレス(ご注文時のメールアドレス) あとでプランごとに変更ができます。

設置する URL

phpMyAdmin の URL (これはわかる場合でかまいません。)

を入力して「新規インストール」ボタンをクリックしてください。

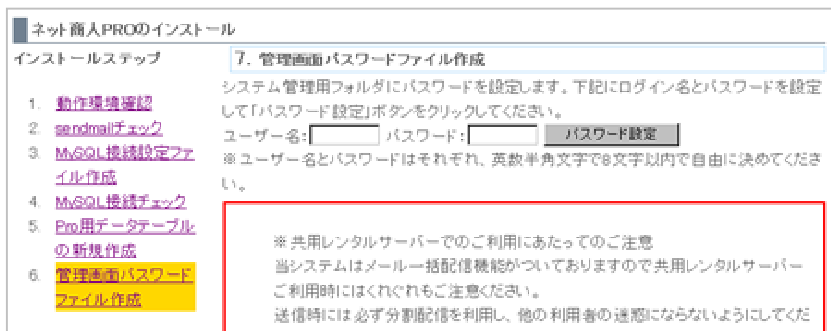
テーブル作成成功、次のページにあるような画面がでます。



テーブル作成成功、アップデート処理完了のメッセージがでたら次の「6. 管理画面のパスワード作成」ステップに進みます。

この画面で、万が一、エラーメッセージが出た場合は、でてきたメッセージとサーバー環境情報を添えて、サポートチームまでご連絡をお願いします。

ステップ6：管理画面パスワードファイル作成



最後に、管理画面用のユーザー名とパスワードを設定します。

好きなユーザー名と、パスワードを決めて、「パスワード設定」ボタンをクリックしてください。

サーバーの環境によっては、

.htaccess,

.htpasswd の 2 つのファイルのパーミッション（属性）の設定変更を促すメッセージがでることがあります。その場合は FTP ソフトを使って /mkmail/admin フォルダ内の

.htaccess,

.htpasswd

の 2 つのファイルの属性をいったん 666 に変更してください。

パーミッションの変更をしてから「パスワード設定」ボタンをクリックしてください。

管理画面にアクセスします

インストーラーのステップにしたがって、すべての設定を行ったら

http://あなたのアドレス/mkmail/admin/

にアクセスします。

ステップ6で設定した、ユーザー名とパスワードで管理画面を出してみてください。

下記のような管理画面がでたらインストールは無事成功です。

The screenshot shows the 'ネット商人Pro' management interface. A yellow warning box at the top states: 'サーバー上にインストール用ファイル(proinstall.php)が残っていますので、動作確認後すぐにサーバーから削除してください。' Below this, the 'システム管理全般' section is visible, containing fields for 'サイト名' (set to 'ネット商人Pro1.00'), 'DB管理URL', and '携帯メールのドメイン' (set to 'docomo.ne.jp'). The '配信間隔設定' section shows '0' seconds and '携帯アドレス配信設定' set to 'ON'. A sidebar on the left lists various management functions like 'プランリストグループ' and 'メール配信'. At the bottom, there are links for '登録ページ', '解除ページ', and 'バージョンチェック'.

ステップ6 : パスワード設定のところで、パーミッションの変更を行った場合は、
/mkmail/admin フォルダ内の.htaccess, .htpasswd のパーミッションを 644 に戻しておいてください。

インストールが終わって、管理画面が出たら、サーバー上からは、
proinstall.php
netprochk.php
ファイルを必ず削除しておいてください。

バージョンチェックのところをクリックすると環境情報やテーブルのチェック情報を確認することができます。

バージョンチェックの画面の一番下に、
データベーステーブル構成==>チェック OK
という表示が出ていることを確認してください。

またバージョンチェックの画面には、予約配信設定を処理する cron の設定のための情報も表示されます。

3 管理画面を出したらプラン名などが文字化けしている場合

設置後、管理画面を出したときに文字化けしている場合は、MySQL データベースの文字照合順序の設定が間違っていることがほとんどです。

ネット商人 Pro 専用のデータベースを利用している場合は下記手順で照合順序を変更してください。

他のシステムのテーブルが同一データベースに入っている場合は別途対応を考えますのでサポートまでご連絡をください。

ネット商人 Pro 専用にとつデータベースを利用している場合は
いったんインストーラの左メニュー

「5 . Pro データテーブルの新規作成」画面を出して、
「以前使っていたテーブルとテーブル内のデータを全て削除して新規に作成しなおす」
をクリックしていったん作成したテーブルを削除します。

次に、phpMyAdmin の画面を出してください。

ネット商人 Pro で利用するデータベースの画面をだします。

画面の上のほうに、「操作」というタブがありますので、それをクリック

画面が変わりますので、下のほうにある「照合順序」というところを探してください。

その部分で「**utf8_unicode_ci**」を選択して、「実行する」ボタンをクリックしてください。

この照合順序の設定変更を行ってから、再度インストーラの「5 . Pro データテーブルの新
規作成」を出してもう一度テーブルの作成をしてください。

4 予約配信のための CRON 設定について

メールの予約配信機能を利用する場合は、サーバーで CRON の設定が必要です。

CRON (クローン) というのは、UNIX(Linux)系の OS で定期的にコマンド (命令) を実行する仕組みです。予定した時刻にコマンドを実行できる便利な機能です。

予約配信やステップメールを使わない、あまりよくわからない場合はとりあえずこの部分を飛ばしてもらってもかまいません。

/mkmail フォルダにある

automail.sh (予約配信プログラム sendmailr.php を起動します。)

autostep.sh (ステップ配信プログラム /lib/stepaction3.php を起動します。)

がその処理を行うために必要なファイルです。

automail.sh ファイル、autostep.sh ファイルの作成

これは、あとから CRON で指定するシェルスクリプトファイルになります。このファイルは、テキストエディタで編集する必要があります。記述する内容は、管理画面のトップページから、「バージョンチェック」をクリックして画面なかほどをご覧ください。

【予約配信設定ファイル automail.sh に記述するための情報】
青文字の部分はお使いのサーバー情報を参照ください。

```
#!/bin/sh
#PHP
/usr/local/bin/php E:/netdev/pro106X/sendmailr.php
exit
```

※サーバー環境によっては、このautomail.shのパーミッションを変更してください。
CRONタブにはこのautomail.shまでの絶対パスを記述します。

```
E:/netdev/pro106X/automail.sh
```

【ステップメール配信設定ファイル autostep.sh に記述するための情報】
青文字の部分はお使いのサーバー情報を参照ください。

```
#!/bin/sh
#PHP
/usr/local/bin/php E:/netdev/pro106X/lib/stepaction.php
exit
```

※サーバー環境によっては、このautostep.shのパーミッションを変更してください。
CRONタブにはこのautostep.shまでの絶対パスを記述します。

```
E:/netdev/pro106X/autostep.sh
```

cronタブを設定しますと、管理用メールアドレスにエラーメールや処理結果メールが届きます。その内容によって設定を変更したり、パスの確認をしますので、もしエラーメールで内容が不明な場合はご連絡ください。
できる限り対応させていただきます。

automail.sh ファイルの内容はこのようになります。

automail.sh までの絶対パスです。

すでに mkmmail フォルダ内に標準的な記述をした automail.sh がありますのでテキストエディタで開いてください。

```
#!/bin/sh
#PHP
/usr/local/bin/php システムのフォルダへの絶対パス/sendmailr.php
exit
```

青文字の部分は、サーバーの設定に従います。

サーバーによっては、/usr/bin/php の場合もございます。

赤文字の部分は送信処理プログラムまでの絶対パスを記述します。

は、半角のスペースです。

画面の内容の の部分を参考に

/~~~~~ /mkmmail/sendmailr.php

と記述することになります。

テキストエディタで上のファイルを作成したら、

文字コードは EUC-JP、改行コードは LF にして保存します。

保存したら、サーバーにアップロードしてください。

ちなみに拡張子が sh となっているのは、シェルスクリプトであることを明示しています。

この automail.sh ファイルですが、サーバーによってパーミッションの変更が必要です。設定したのちにサーバーから permission deny などのエラーメールが届いた場合は FTP ソフトで属性を 744 に変更してみてください。

またステップメールのための autosetp.sh ファイルも同様に内容を変更してパーミッションの変更をしてください。

クローンタブ設定後エラーメールがきたらお気軽にお問い合わせください。

またクローンが起動したときは、正常に稼動しているということで
予約配信の場合は

```
Content-type: text/html
NetShoninPro ReservationMail ActionTime:YYYY-MM-DD TT:MM:SS
```

ステップメール配信の場合は

```
Content-type: text/html
NetShoninPro StepMail3 ActionTime:YYYY-MM-DD TT:MM:SS
```

というメールが届きます。YYYY-MM-DD TT:MM:SS は、年月日 時刻です。

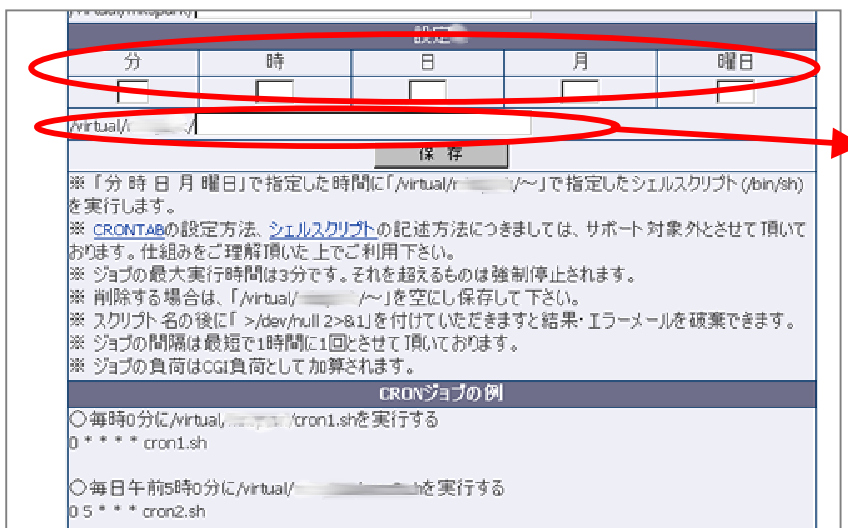
cron の設定

お使いのサーバーから cron 設定画面を出してください。

そこでシェルスクリプトの指定と実行日時の指定を行います。

サーバーによっては、時間単位での実行回数の制限などがありますのでご注意ください。

下記は Xrea や Coreserver の設定画面の例です。コントロールパネルから設定できるサーバーですとだいたい同じような項目を設定できるようになっています。



シェルスクリプトの実行時間を設定します。

1 時間に 1 回 00 分に実行する場合は

分に、0 を。あとの時、日、月、曜日には、*(アスタリスク)を入力します。

先ほど作成した automail.sh までのアドレスを絶対パスで指定します。

バージョンチェック情報に表示されている絶対パスです。

このように設定すれば、自動実行プログラム `sendmailr.php` が 1 時間に 1 回起動されることになります。

cron からのエラーメールの内容について

エラーメールの内容の多くは

- ➔ パーミッションがない
- ➔ PHP までのパスが間違っている

というものですから、このメールが届いてもあわてずにサポートまでお問い合わせください。

正常なメッセージが届くまでは、1 時間に 1 回起動にして、正常なメッセージを受信できるようになったら、サーバー環境、ご利用環境に合わせて、10 分や 15 分間隔にしてみてください。

またクローンからの通知メールが設定時間ごとに送信されてきます。

初期状態では、「エラーの有無にかかわらず、通知メールを出す。」ことになっています。ある一定期間運用して特にエラーもなく、実際に予約メール、ステップメールとも送信できている場合は、

「エラーがあった場合のみ通知メールを出す」という設定に変更してもよいかと思います。

たとえば予約配信用の通知メールは、

cron に設定したパス `automail.sh >/dev/null`

とすることによってエラーがあった場合にのみ、メールで通知がきます。

は、半角のスペースです。

cron の設定サポートについて

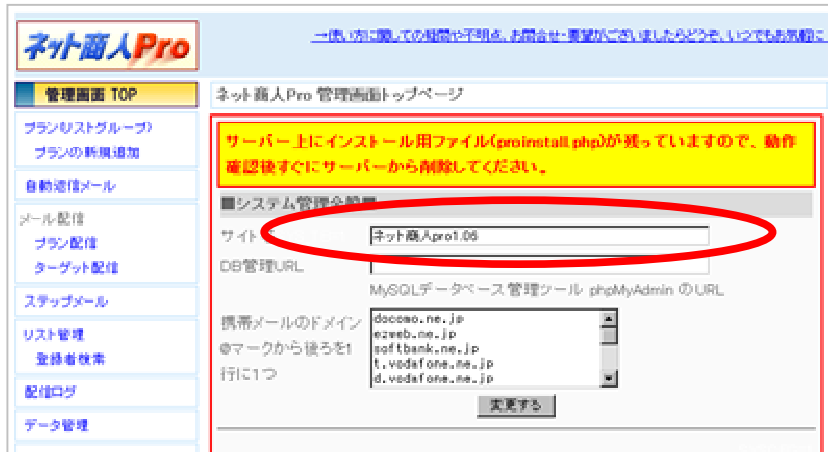
できる限りサポートさせていただきますが、サーバーによって仕様など異なりますので基本的にはコントロールパネルからの設定ができない場合は、サポート対象外とさせていただいておりますのでご了承ください。

III. 初期設定

1 サイト名の設定

左の管理メニュー「管理画面 TOP」をクリックして

「システム管理全般」のところのサイト名を入力して「変更する」ボタンをクリックしてサイト名を変更してください。



2 配信間隔の設定

携帯のメールアドレスへの配信が多い場合は、この配信間隔を設定して配信をしてみてください。

配信間隔ですが、

【設定 1】

配信間隔を設定しないで送信する 1 秒に 10～15 通程度は配信処理ができます。

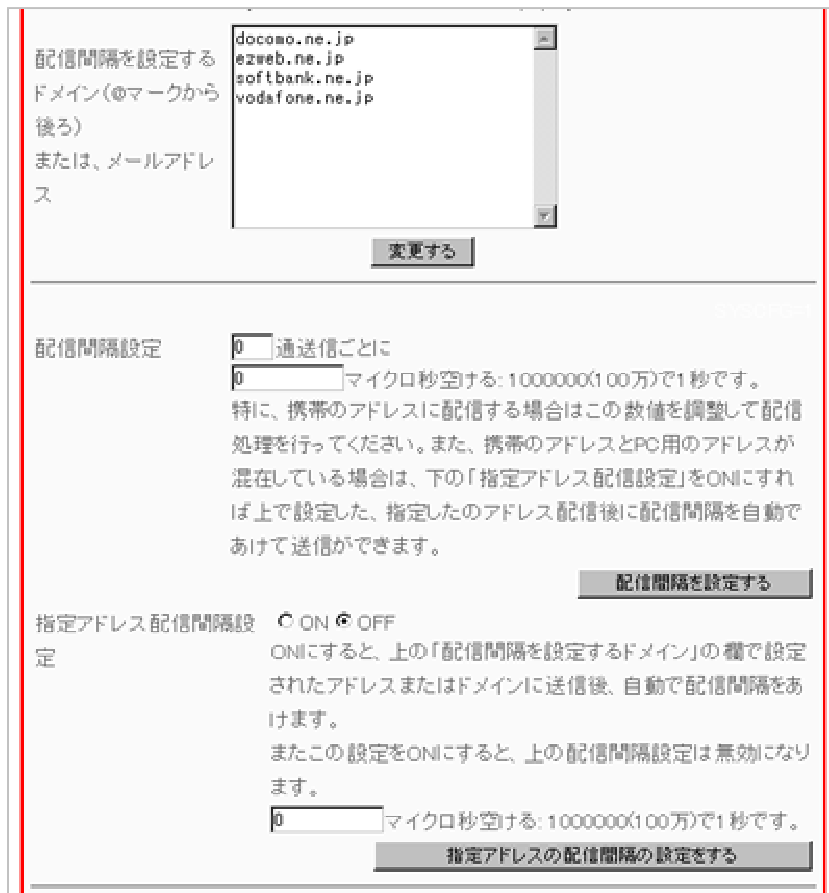
【設定 2】

設定した配信数を送信後、設定したマイクロ秒空けてから次の送信を行う。

【設定 3】

設定したドメイン、アドレスへの送信後は、設定したマイクロ秒空けて次の送信を行う。

という 3 通りのうちから、1 つを選択できます。



送信先メールアドレスがパソコン用のアドレスの場合は、特に何も変更しなくてもいいか
と思います。(2008年5月現在)

配信先のリストが携帯アドレスのみの場合は、【設定2】配信間隔設定のところ
で、「1」通送信、「1000000」マイクロ秒空けるがお勧めです。

携帯アドレスとパソコン用が混在している場合は、
【設定3】指定アドレス配信間隔設定を「ON」にして、「1000000」マイクロ秒空ける
として、画面上にある「配信間隔を設定するドメイン」で携帯のドメインを設定しての配
信がお勧めです。

この配信間隔の設定と、分割配信数をご利用の環境に合わせて指定できます。
ヘルプの「分割配信数の設定値について」も合わせて参考にしてください。

【配信間隔を指定するドメインの欄について】

1行につき1つのドメイン、またはメールアドレスを入力してください。

空白行は入れないようにご注意ください。

【設定3】機能を「ON」にしている場合は、ここで指定した文字列が含まれているアドレスへの配信処理後に、指定したマイクロ秒の間隔を空けて次の配信処理を行います。

インストールお疲れ様でした。

もし不明な点がございましたらお気軽にサポートをご利用ください。

スカイプ（予約制）ID netshonin

E-mail : pro@netshonin.com

インストールと初期設定ができたなら、次は

プランと自動返信メールの設定編 にお進みください。

IV.バージョンアップについて

以前のバージョンで使っていたデザイン用データ、フォームをそのまま利用できます。利用者から見える、登録用フォームのアドレスや解除ページその他の各ページのアドレスも変更する必要がありません。

もちろん配信プランや過去に配信したデータは、プログラムとは別にデータベースに保存されていますので、そのまま使えます。

(ご注意)

バージョンアップ作業を行う前には、phpMyAdmin などを使いデータベースすべてのバックアップを取っておくことをお勧めします。

もちろん万全を期しての処理を行うようにいたしておりますが、万が一バージョンアップ作業によって、データの消失、データ事故があった場合はその責を負えませんのでご了承ください。

phpMyAdmin でのバックアップさえあれば最悪な事態がおこってもバージョンアップ前の状態に戻せます。

流れは、以前のデータで使えるものをいったんパソコンにバックアップ(コピー)、新しいファイルをアップロード次にインストーラーでデータの更新、動作確認という作業になります。

1 サーバーで利用していた過去のデータをコピーする

パソコンの中のハードディスクと、ホームページのサーバー上に古いバージョンのフォルダがあるはずですが。

古いバージョンのフォルダが「mkmail」であるとした場合の手順になりますので設置したフォルダ名が異なる場合は、適時読み替えて作業を進めてください。

新しいバージョンのファイルをダウンロードして、解凍したフォルダは「mkmail_XXX」や「proXXX」となっていると思いますので、新しいシステムの入ったフォルダを「mkmail_XXX」として手順をご説明します。

パソコンの中には、古いバージョンの「mkmail」フォルダと新しい「mkmail_XXX」が存在しています。

また、サーバーには、「mkmail」があるはずです。

【1】データを同期しておく

現在サーバーで使っているファイルをいったんパソコンの中にダウンロード（コピー）して、パソコンの中とサーバーの中にあるデータをまったく同じ状態にしてください。

ダウンロードが完了すれば

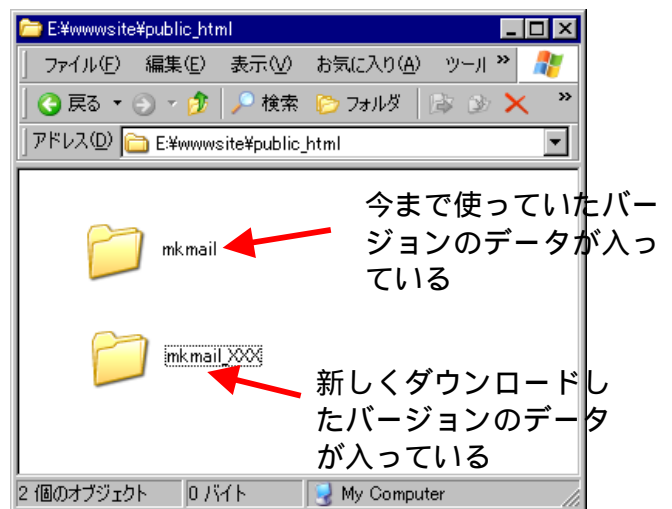
パソコンの中の「mkmail」とサーバーの「mkmail」の中のデータが同じになります。

【2】パソコンにある古いバージョンのデータを新しいバージョンに引き継ぐ

ネット商人 Pro のシステムが public_html フォルダに保存されている場合（public_html はあなたの利用している環境に合わせて適時置き換えてください。）

/public_html/mkmail
/public_html/mkmail_XXX

という構成にしておいてください。



古いシステム mkmail フォルダの中から下記のファイルを、新しいフォルダ mkmail_XXX に上書きコピーしてください。

設定用ファイル

mkmail/automail.sh ファイル

mkmail/autostep.sh ファイル

（上の2つのファイルは、アップロード後にパーミッションの設定が必要になるサーバーもありますのでご注意ください。 744 に。）

mkmail/setting.inc

mkmail/lifile.inc

mkmail/.htaccess

管理画面アクセス用パスワードの設定ファイル

mkmail/admin/.htaccess

mkmail/admin/.htpasswd

システム用ファイル

mkmail/lib/sysconf.php

デザイン用ファイル

mkmail/design フォルダ内の全てのファイル (ヘッダーやフッター用のデザインファイル)

mkmail/form フォルダ内の全てのファイル (登録フォーム、注文フォームなどのファイル)

mkmail/kform フォルダ内のファイルすべて

mkmail/css/userstyle.css

mkmail/css/userstyleminiwin.css

下記の2つはカスタマイズしている場合のみ

mkmail/formpro.php (ダミーデータなどを利用して、カスタマイズしている場合は上書きしないでください。)

formpro.php、formpro2.php、formpro3.php は、フォームからの受信データ処理プログラムですのでカスタマイズしている場合はご注意ください。

フォルダ内の php.ini など PHP の設定をしている場合は php.ini ファイル

上記のファイル、フォルダを、mkmail_XXX に上書きコピーしてください。

これで、いま利用している必要なデータがコピーされました。

2 新しいバージョンのフォルダをサーバーにアップロード

mkmail_XXX フォルダを全てサーバーにアップロードします。そうしますとサーバーには古いバージョン：設置した URL/mkmail と

新しいバージョン：設置した URL/mkmail_XXX

が存在することになります。

古いバージョンのアドレスなどはそのままなので、作業中にアクセスなどがあっても大丈夫です。

【ご注意】

Ver.1.05 以前のバージョンをご利用で、サイトへのアクセスや登録が多く、このあとの作業に時間がかかるかもしれない場合はフォームの処理プログラム

mkmail/formpro.php の内容を、いったん、変更しておいてください。

27 行目あたり、include_once("./lib/com.php");

となっている部分を

```
//include_once( "./lib/com.php" );
```

半角スラッシュを 2 つ入れておいてください。

このあとのバージョンではこういったややこしい作業はございません。今回だけご了承ください。

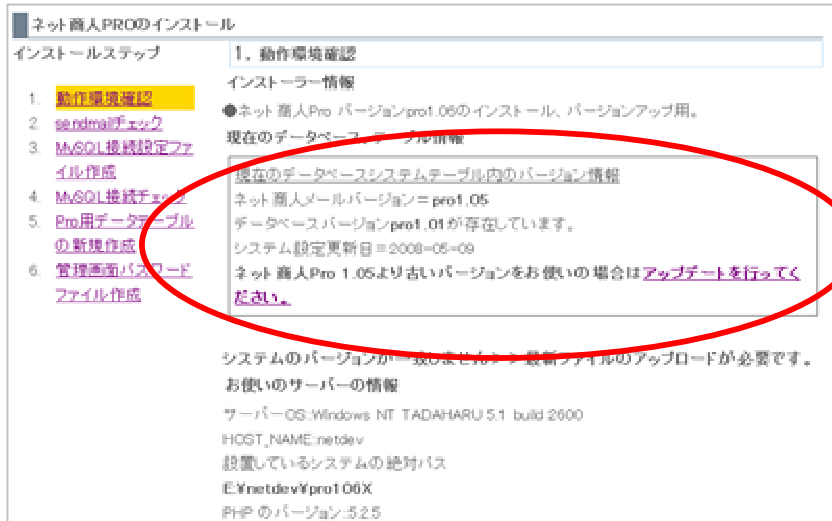
ファイルの内容を変更した場合は、念のために、フォームからテスト入力して動作確認をしておいてください。

3 データ情報の更新設定作業

新しいバージョンのインストーラーにアクセスしてデータの更新処理を行います。

新しいバージョンのインストーラ/mkmail_XXX/proinstall.php にアクセスします。

画面が出たら「1 . 動作環境確認」をクリックします。



赤い丸で囲んだようになってるので、「アップデートを行ってください。」をクリックします。

次の画面で、

update 処理が必要です。接続確認 OK、設定ファイル OK 次へ

と出るはずですから、「接続確認 OK、設定ファイル OK 次へ」をクリックします。

特に問題なければ、「管理画面へどうぞ」と表示されますからそれをクリックします。

【2】古いバージョンのデータがうまく引き継がれているかどうかを確認します。

設置した URL/mkmail_XXX/form/~ ~ .html にアクセスしてフォームのデザインや、フォームからのデータが保存されているか？

テスト登録やテスト送信を行います。

4 サーバにアップロードしたフォルダ名を変更

動作確認後にサーバー内にある古いバージョン mkmail のフォルダ名を mkmail_YYY のように変更します。(YYY はバージョン番号など適当に)
新しいバージョン mkmail_XXX を mkmail に変更します。

パソコン内のフォルダもこのサーバーのフォルダ名と同じように変更しておきます。そう

すれば次のバージョンアップ作業も混乱せずに行うことができます。

cron 起動用のファイル

automail.sh

autostep.sh

ログ記録用のフォルダとファイルのパーミッションの変更も
忘れずに修正してください。

お疲れ様でした。これで、バージョンアップ作業が完了です。

システム処理部分、データ保存（データベース） デザイン部分に分かれていますので、バージョンアップ作業はこのようにシステム処理部分のファイルの入れ替えとデータベースの情報設定のみで行えるようになってます。

初めてバージョンアップをされる場合は、なにかと不安もあるかと思いますが、まずは、お気軽にお問合せください。

バージョンアップお疲れ様でした。

もし不明な点がございましたらお気軽にサポートをご利用ください。



スカイプ（予約制）ID netshonin

E-mail : pro@netshonin.com